授業科目 成人看護学方法論Ⅱ	担当講師名 専任教員名	単位数 2	時間数 60	履修年次・前/後 2 年次/ 前期
講義のねらい	1　成人期の機能障害のある患者の看護について理解する。			
授業形態	講義・演習			担当及び時間
講義内容	1 呼吸機能障害のある患者の看護 1)原因と障害の程度のアセスメントと看護 2)症状緩和に向けての看護 3)検査・処置を受ける患者の看護 4)治療を受ける患者の看護 5)呼吸器疾患を持つ患者の看護 (1)腫瘍(2)炎症性疾患(3)慢性閉塞性肺疾患(4)気管支喘息 デモンストレーション:排痰法　体位ドレナージ 2 循環機能障害のある患者の看護 1)原因と障害の程度のアセスメントと看護 2)症状緩和に向けての看護 3)検査・処置を受ける患者の看護 4)治療を受ける患者の看護 5) 疾患を持つ患者の経過と看護 心不全、虚血性心疾患、弁膜症、不整脈、閉塞性動脈硬化症 (下肢動脈硬化症)、 デモンストレーション:心電図 3 脳神経機能障害のある患者の看護 1)原因と障害の程度のアセスメント 2) 症状のある患者の看護 3) 検査・処置を受ける患者の看護 4) 治療を受ける患者の看護 5) 疾患を持つ患者の経過と看護 (1)脳血管障害(2)脳腫瘍(3)感染症 4 感覚機能障害のある患者の看護 1)原因と障害の程度のアセスメントと看護 2) 症状緩和のための看護 3) 検査・処置を受ける患者への看護 4)治療を受ける患者への看護 5)疾患を持つ患者の経過と看護 (1)中途視覚障害者(2)突発性難聴(3)メニエール病(4)副鼻腔炎 5 運動機能障害 1)原因と程度のアセスメントと看護 2)症状緩和に向けての看護 3)検査を受ける対象への看護 5)病期や機能障害に応じた看護 関節リウマチ、椎間板ヘルニア、四肢切断後、デモンストレーション:牽引			14 14 14 8 10
教科書	系統看護学講座　専門分野　成人看護学　②呼吸器　③循環器　⑦脳・神経　⑫皮膚 ⑬眼　⑭耳鼻咽喉　⑮歯・口腔　⑩運動器　(医学書院)			
参考文献	3 必要に応じて資料を配付する　　4 必要に応じてDVD視聴をする			
評価方法	終講試験 1・2 各50点 合計100点　　終講試験 3　50点 4・5各25点 合計100点			
備考欄	解剖生理学、疾病治療論、成人看護学概論を受講しておくこと 教員とのコンタクトは授業終了講時に案内する			